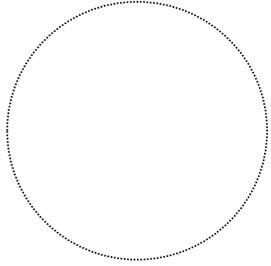


# 令和〇〇年分収支内訳書（農業所得用）



住所	大町市 大町・平・常盤 番地	自治会名 ( )	電話番号
	社・八坂・美麻		世帯コード
フリガナ			
氏名		印	住民コード

- この収支内訳書は、確定申告用の収支内訳書と同じ内容となっていますが、確定申告をされる場合は、所定の用紙に記入又は転記してください。
- 市県民税の申告の場合は、申告の際にこの用紙を提出してください。

令和 年 月 日提出

(自 月 日 至 月 日)

収入金額		金額 (円)	支出金額		金額 (円)	
収入金額 (裏面要記載)	販売金額 ①		その他 の 経 費	修繕費 ①		
	家事消費金額 ②			動力光熱費 ②		
	雑収入 ③			作業用衣料費 ③		
	小計 (①+②+③) ④			農業共済掛金 ④		
	農産物の 棚卸高	期首 ⑤			荷造運賃手数料 ⑤	
		期末 ⑥			土地改良費 ⑥	
	計 (④-⑤+⑥) ⑦					
経費	雇人費 ⑧				雑費 ⑦	
	小作料・賃借料 ⑨				農産物以外の 棚卸高 期首 ⑧	
	減価償却費 ⑩				期末 ⑨	
	貸倒金 ⑪				経費から差し引く果樹・牛馬等の育成費用 ⑩	
	利子割引料 ⑫				小計 (⑧+⑩までの計) ⑪	
	その他	租税公課 ⑬			経費計 (⑧~⑫までの計+⑪) ⑫	
		種苗費 ⑭			専従者控除前の所得金額 (⑦-⑫) ⑬	
	経費	素畜費 ⑮		専従者控除 ⑭		
		肥料費 ⑯		所得金額 (⑬-⑭) ⑮		
		飼料費 ⑰		農薬費 ⑯		
衛生費 ⑱			諸材料費 ⑰			
	諸材料費 ⑲			⑰のうち、肉用牛について特例の適用を受ける金額		

## ○雇人費の内訳

氏名・住所又は作業名	日数 延日	現金	合計	源泉徴収税額
		金物 円		
その他 ( 人分)			⑧	
計				

## ○小作料・賃借料の内訳

支払先の住所・氏名	小作料、賃借料等の別	面積・数量	支払額
		a kg	円

## ○事業専従者の氏名等

事業専従者に該当する人は、配偶者控除、配偶者特別控除または扶養控除の対象となりません。

氏名	(年齢)	続柄	従業数 月
	( 歳)		
			延べ従業月数

裏面も記入してください

○収入金額の明細

農産物等の種類品名等	作付面積 (飼育) 頭羽数	販売金額 円	家事消費 事業消費 金額 円	農産物の棚卸高			
				期首		期末	
				数量 kg	金額 円	数量 kg	金額 円
田	a						
畑							
家事用のみの 野菜畑							
㊤ 小計							

農産物等の種類品名等	作付面積 (飼育) 頭羽数	販売金額 円	家事消費 事業消費 金額 円	農産物の棚卸高			
				期首		期末	
				数量 kg	金額 円	数量 kg	金額 円
特殊施設	a						
㊥ 小計							
農産物計 (㊤+㊥)	耕作面積 a					㊦	㊧
畜産物その他	頭羽						
㊦ 小計							
合計 (㊤+㊥+㊦)		①	②			合計	③

○減価償却費の計算

減価償却資産の名称等 (繰延資産を含む)	面積 又は 数量	取得 (成熟) 年月	㊠ 取得価額 円	㊡ 償却の基礎 になる金額 円	償却 方法	耐用 年数	㊢ 償却率	㊣ 本年 中の 償却期	㊤ 本年分の 普通償却費 (㊡×㊢×㊣)	㊥ 特 別 償 却 費	㊦ 本年分の 償却費合計 (㊤+㊥)	㊧ 事業専 用割合	㊨ 本年分の 必要経費算入額 (㊦×㊧)	㊩ 未償却残高 (期末残高)	摘要
		年 月	円	円		年		12	円	円	円	%	円	円	
								12							
								12							
								12							
								12							
								12							
								12							
計								12					㊨		

○果樹・牛馬等の育成費用の計算 (販売用の牛馬・受託した牛馬は除きます。)

果樹・牛馬等 の名称	取得・ 生産・ 定植等 の年月	㊠ 前年からの 繰越額 円	育成費用の明細				㊢ 本年中に成 熟したもの の取得価額 円	㊣ 翌年への 繰越額 (㊡+㊢-㊣) 円	㊤、㊥、㊦の欄の 金額の計算方法
			㊡ 本年中の 種苗費、種付 料、素畜費 円	㊢ 本年中の 肥料、農薬等 の投下費用 円	㊣ 小 計 (㊡+㊢) 円	㊤ 育成中の 果樹等から生 じた収入金額 円			
		円	円	円	円	円	円		
計				㊣					

○本年中における特殊事情

--